

「知人が陽性」その時どうする？

～新型コロナウイルス感染症への備え～

(保健所から個別に指示がある場合は、そちらに従ってください)

知人が陽性に。感染の可能性はある？

感染可能期間

- 感染者が**有症状**の場合 症状が出現した日の2日前は 令和 年 月 日以降
- 感染者が**無症状**の場合 検査を受けた日の2日前は 令和 年 月 日以降

- 感染者と最後に会った日は 令和 年 月 日

感染可能期間に会っている

いいえ

感染する可能性は低いです

↓ はい

↑ いいえ

感染可能期間中に感染者と、以下の接触をしたか確認しましょう。
ひとつでも当てはまると「**感染の可能性**」があります。

- 屋内外を問わず、感染者と一緒に食事・喫煙をした
- マスクで鼻と口が覆われていない状態で、近距離（1～2メートル以内）で会話をした
- マスクをしていても、車に長時間（目安として1時間以上）同乗した
- マスクをしていても、換気の乏しい空間に長時間（目安として1時間以上）一緒にいた 等

あなたには感染の可能性が**あります**。自主的に健康観察・外出自粛してください。

感染者と最後に会った日から5日間は外出を控えるとともに、健康観察を行ってください。
ご自身で検査を受けて陰性であった場合でも、5日間の外出自粛や健康観察をお願いします。

- 1日2回体温を測り、健康状態を確認する
- 仕事を含めた不要不急の外出を自粛する
- 他の人と接触をしないようにする
- 同居家族との接触も最小限にする
- 症状がある場合は、すぐに医療機関を受診してください。
 - ① かかりつけ医など、身近な医療機関
 - ② お住まいの地域を所管する受診・相談センターへお電話下さい。

愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト主な相談窓口
<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/soudan.html>



- 症状がない場合でも健康観察期間内でご希望の場合は検査を受けることができます。
かかりつけ医など、身近な医療機関にご相談ください。

受診の際の注意事項

- 受診をする前に必ず電話で、「**コロナ感染者と接触があった**」ことを伝えてください。
- 電話の際に医療機関に受診（検査）が可能か確認してください。
- 受診にかかる費用は受診する医療機関にご確認ください。

このリーフレットは、身近な方から「新型コロナウイルス感染症と診断された」と連絡があったときに、まず、県民の皆様に行っていただきたいことをまとめたものです。
ご自身やあなたの大切な方の健康を守るために、ご理解とご協力をお願いいたします。

よくある質問

Q 1 知人から「新型コロナウイルス感染症と診断された」と連絡が来たら、まず、何をすればいいですか？

A 1 次の項目について、感染者に確認してください。

感染者に確認する項目

✓発症日（症状が出た日） ✓検査日 ✓診断日

✓発症2日前（発症日を0日とする）から共に行動した日

*感染者が無症状の場合は、検査日の2日前から

ご自身の体調を確認し、症状がある場合は受診する。

感染の可能性がある状況か確認する。

Q 2 どのような状況だと、感染の可能性は高くなりますか？

A 2 新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要領（令和3年11月29日版）では、「濃厚接触者」として、次のような例が挙げられています。

✓感染者と同居している者 ✓長時間の接触（車内や航空機内等を含む）があった者

✓適切な感染防護なしに陽性患者を診察、看護、介護していた者

✓手で触れることの出来る距離で、マスクを正しく着用せず15分以上の接触があった者
また、以下のような場合も感染の可能性は高くなります。

✓感染者と一緒に飲食を共にした ✓喫煙所で感染者と一緒にだった

✓マスクを正しくせずに、感染者と会話をした

✓マスクをしていても、換気の乏しい空間に長時間（目安として1時間以上）一緒にいた 等

Q 3 感染を防ぐために、普段からできる対策はありますか？

A 3 次のことに注意しましょう。

感染すると、外出できない等社会活動が大きく制限されてしまいます。日頃から感染対策を行い、新型コロナウイルスの感染を予防しましょう。

① マスクは正しく（鼻と口の両方を覆う）着用する

② 換気を徹底する

③ しっかり手洗い（手指消毒）をする

④ 3密（密集・密接・密閉）を回避する

⑤ のどが痛い・何となくだるい・発熱等症状があるときは、仕事や学校を休む

⑥ マスクを外す場面では会話をしない

（令和4年7月22日更新）